



これまで、<sup>がっこうせいかつ</sup>学校生活では<sup>かんせんしょうたいさく</sup>感染症対策としてマスク着用<sup>ちやくよう</sup>を原則<sup>げんそく</sup>とした上で、<sup>うゑ</sup>気温が高い<sup>きおん たか</sup>場合や<sup>はげ</sup>激しい<sup>うんどう</sup>運動の時は、おしゃべりをせずにマスクをはずすようにしていました。

これから<sup>あつ</sup>暑い季節<sup>きせつ</sup>をむかえます。<sup>ねっちゅうしょう</sup>熱中症<sup>しんぱい</sup>が心配な季節<sup>きせつ</sup>となります。

・まわりの人ときよりがとれる時<sup>とき</sup> ・おしゃべりをしない時<sup>とき</sup> ・登下校の時<sup>とうげこう</sup> <sup>とき</sup>

は、マスクを着ける必要<sup>ひつよう</sup>はありません。<sup>ねっちゅうしょうたいさく</sup>熱中症<sup>しんぱい</sup>対策<sup>たいさく</sup>をしましょう！

でも、まだまだ<sup>かんせんしょう</sup>コロナ感染症<sup>しんぱい</sup>も心配<sup>しんぱい</sup>です。

マスクをとる時は、おしゃべりはせず<sup>す</sup>過ご<sup>すご</sup>しましょう。手<sup>て</sup>あらい、消毒<sup>しょうどく</sup>、換気<sup>かんき</sup>は<sup>つづ</sup>続けてい<sup>つづ</sup>きましょう！！



新型コロナウイルス感染症対策

# 子どものマスク着用について

人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合  
においては、マスクを着用する必要はありません。  
また、就学前のお子さんについては、  
マスク着用を一律には求めています。

## 就学児について

（小学校から高校段階）

### マスク着用の必要がない場面

#### 屋外

- ・人との距離が確保できる場合
- ・人との距離が確保できなくても、  
会話をほとんど行わないような場合

<例> 離れて行う運動や移動、  
鬼ごっこなど密にならない外遊び

<例> 屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

#### 屋内

- ・人との距離が確保でき、  
会話をほとんど行わないような場合

<例> 個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

### 学校生活

屋外の運動場に限らず、  
プールや屋内の体育館等を含め、  
体育の授業や運動部活動、登下校の際

※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を確認しましょう  
※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

<参考リーフレット：「子どものマスク着用について（厚労省、文科省作成）」>